

【資料2】

平群町
地域支援事業について

令和2年7月

平群町 福祉子ども課

目 次

1. 一般介護予防事業について・・・・・・・・・・・・・1～2
2. 認知症対策事業について・・・・・・・・・・・・・3
3. 在宅医療・介護連携推進事業について・・・・・・・・・・・・・4
4. 生活支援体制整備事業について・・・・・・・・・・・・・5
5. 高齢者福祉サービスについて・・・・・・・・・・・・・6～8

1. 一般介護予防事業について(令和元年度実績及び令和2年度進捗状況)

目的:高齢者を年齢や心身の状況によって分け隔てなく通うことが出来る住民の通いの場を充実させ、住民主体の地域づくりを推進するとともに、自立支援に効果的な取り組みを推進し、要介護状態となっても生きがいや役割を持って生活できる地域を構築する。

R2.6.30 現在

介護予防把握事業	
事業内容	医療機関・民生委員等地域住民・地域包括支援センター業務・本人や家族からの相談・関係課等より収集した情報を活用し、何らかの支援を要する者を早期に把握し、住民主体の介護予防活動につなげる。
R元年度実績	①福祉課②医療機関③民生委員等地域住民④地域包括支援センターの総合相談業務⑤本人や家族⑥健康保険課との連携により支援を要する方の把握を行い、介護サービスや住民主体の介護予防活動につなげた。
R2 年度進捗	昨年度と同様に様々な関係機関と連携を取りながら何らかの支援を要する方を早期に把握し、介護予防につながるよう対応している。

介護予防普及啓発事業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を普及啓発するための講演会や講座等の開催 ・普及啓発の為に介護予防教室の開催 ・知識を普及啓発するためのパンフレット等作成
R元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の実施 ① 元気アップ教室(1クール11回) 2回実施(中止3回あり) 延べ407名 ② 介護予防あれこれ講座(1クール3回)1回 延べ52名 ③ ウォーキング講座 2回 延べ20名 ④ ラジオ体操講座 2回 延べ28名
R2 年度進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の実施 ① 元気アップ教室(1クール10回) 前半:中止 後半:1回 開催予定 ② 介護予防あれこれ講座(1クール3回) 1回 開催予定 ③ ウォーキング講座 前半:中止 後半:1回 開催予定 ④ ラジオ体操講座 前半:中止 後半:1回 開催予定

地域介護予防活動支援事業	
事業内容	<p>高齢者が誰でも一緒に参加できる介護予防活動の地域展開をめざし住民主体の通いの場を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア等の人材育成研修 ・多様な地域支援組織の育成支援
R元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「へぐりいきいき百歳体操」の普及啓発・立上げから定着・継続の支援。14か所 (御陵苑・月見台上庄・竜田川・緑ヶ丘・春日丘・菊美台・長寿会体操クラブ・初香台西宮・椿台・若葉台・若井・吉新・三里) いきいき百歳体操体験・交流会 1回 124名 ・はつらつサロン 5回 延べ77名
R2 年度進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・「へぐりいきいき百歳体操」・「ラジオ体操」の普及啓発・立上げから定着継続の支援。 ・はつらつサロン(奇数月年6回) 5月中止 7月以降開催予定

地域リハビリテーション活動支援事業	
事業内容	地域における介護予防の取り組みを支援するため、リハビリテーション専門職が地域包括支援センターと連携しながら介護予防を目的に自主活動を行っている団体や地域ケア会議等で介護予防の取り組みを支援する。
R元年度実績	「へぐりいきいき百歳体操」を実施している団体に対し、専門家による技術的な指導を実施。7か所で実施
R2年度進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・「へぐりいきいき百歳体操」や「ラジオ体操」を継続的に行っている地域に対し、専門家による技術的な指導を実施。 <li style="text-align: right;">今年度は未実施 7月から実施予定 ・地域ケア会議において専門家によるケアマネジメント支援の実施 <li style="text-align: right;">現在3回 17件

【新型コロナウイルス感染症予防に関する対応について】

○在宅高齢者に対する対応として(5月～)

在宅での過ごし方についてのチラシ(注意事項・自身体操等)を制作し配布

(※社協ホームページにも掲載)

- ・百歳体操実施先 14ヶ所 ラジオ体操実施先 1ヶ所
- ・元気アップ教室申込者(中止のため)
- ・わくわく教室申込者(中止のため)
- ・民生委員 定例会で希望を募り配布(光ヶ丘・椿台)

合計 711 枚

○通いの場に対する感染症予防対策として(7月～)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ①チラシの配布 百歳体操など実施先 | 15ヶ所 111枚 |
| ②手指消毒アルコールの配布 百歳体操など実施先 | 15ヶ所 15本 |

○県からのマスク等の配布(2回)

4月下旬～5月上旬 介護施設等(20施設)へのマスク配布 (4,650枚)

6月下旬 介護施設等(21施設)へのマスク・防護服・フェイスシールド・手袋

2. 認知症対策事業について(令和元年度実績及び令和2年度進捗状況)

目標: 認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

R2.6.30現在

計画	事業内容	R元年度実績	R2年度進捗状況
1. 認知症の理解を深めるための普及啓発の推進	認知症サポーターの養成	<ul style="list-style-type: none"> 一般向け養成講座 5回 103名 キッズサポーター養成講座 3回 85名 合計サポーター数(H26~) 1,658人(内キッズ506名) キャラバンメイト情報交換会1回 9名 	養成講座 前半: 中止 後半: 関係団体へ開催協力依頼
	認知症講演会の開催	講演会の開催 参加者数43名 「若年性アルツハイマーと向き合って」	認知症についての講演会 10月6日プリズムめぐり(予定)
	認知症啓発のリーフレットなどの配布	窓口でのリーフレット設置 相談時に配布	認知症啓発の実施
2. 認知症の容態に応じたサービスの提供	認知症初期スクリーニングソフト(町ホームページ掲載)	アクセス数:これって認知症? 1,017件 わたしも認知症? 968件	アクセス数:これって認知症? 261件 わたしも認知症? 253件
	認知症予防教室の開催	わくわく教室(1クール11回) 2クール 延べ339名	わくわく教室 前半中止 後半10月より実施予定
	認知症初期集中支援チームによる支援	チーム支援に至る前に認知症地域推進員が相談にあたりサービスに繋がった。	随時相談を受付し対応
	認知症ケアパスの作成	相談時等、必要な方への配布 出前講座での配布・説明	利用促進のための啓発を実施 窓口設置 相談時に配布
	認知症地域推進員の配置	地域包括支援センターにて2名配置	地域包括支援センター2名で対応
3. 若年性認知症対策	若年性認知症の知識の普及啓発	窓口でのリーフレット設置 包括支援センターや福祉課での出前講座の実施	認知症についての取り組み 講演会 10月6日予定
	本人・支援者の居場所作り	毎月第2金曜日に「オレンジカフェ心晴」を開催 若年性認知症の方の利用は0件	10月に予定している講演会でPR
	認知症初期集中支援チームによる支援	相談があれば随時対応していく	相談があれば随時対応
4. 介護をする方への支援	認知症相談会や支援者の情報共有の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第2金曜に「オレンジカフェ心晴」を開催 11回 延べ 289名 ボランティア延べ76名 認知症家族交流会 2回 参加者13名 	<ul style="list-style-type: none"> 「オレンジカフェ心晴」の開催 中止 再開検討中 認知症家族交流会開催 中止 再開検討中
	認知相談会の開催等、相談できる場所の仕組みづくり	ハートランドしぎさんの相談員による相談会を毎月第3木曜日に開催 7回 15名の相談あり	相談会 2回 3名
5. 認知症になっても安心して生活できる地域づくり	地域で見守るシステムづくり	H29年度から実施 高齢者見守りシステムとして ①高齢者見守りネットワーク ②認知症高齢者等SOSネットワークを実施 登録者 30名	高齢者見守りシステムとして ①高齢者見守りネットワーク ②認知症高齢者等SOSネットワークを実施 登録者 30名
	権利擁護の推進	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数 延べ 19件 住民向け講座開催 20名 	●相談件数 延べ12件

3. 在宅医療・介護連携推進事業について(令和元年度実績及び令和2年度事業計画)

目的：医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で最期まで暮らせるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係機関の連携を推進する。

事業項目	令和元年度実績	令和2年度事業計画
地域の医療・介護の資源の把握	相談業務を実施するにあたり、「生駒郡在宅医療介護支援集」を活用した。	「生駒郡在宅医療介護資源集」を活用する。
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒郡地域ケア会議を開催 3回 ・西和メディケアフォーラムを開催 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒郡地域ケア会議を開催予定 ・西和メディケアフォーラム開催予定
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進		
在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携		
在宅医療・介護連携に関する相談支援	在宅療養支援室の利用について周知活用を推進した。	在宅療養支援室の利用について周知活用を推進する。
医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護の連携シートを活用した。 ・入退院連携マニュアルの活用と見直しをした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護の連携シートを活用 ・入退院連携マニュアルの活用と見直しをする。
医療・介護関係者の研修	多職種勉強会を開催 2回 延べ参加者120名	医療、介護関係者など多職種を対象にした研修を行う。
地域住民への普及啓発	在宅医療講演会の開催 「最後まで自宅で住み続ける方法」 参加者57名	在宅医療に関する講演会を開催し地域住民に普及啓発を行う。

4. 生活支援体制整備事業について(令和元年度実績及び令和2年度進捗状況)

■事業の目的

日常生活上の支援が必要な高齢者などが、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、平群町が中心となり多様な事業主体と連携しながら日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の推進を行うことを目的とする。

■進捗状況

生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、平群町が主体となって多様な事業主体の参画のもと「定期的な情報の共有・連携強化の場」として「生活支援体制整備事業協議体(第1層)」が平成28年6月20日に設置された。平群町の地域資源について把握し、既存の活動内容の充実・発展のために必要とされる支援や、地域住民や関係機関・団体が関わり実施する住民主体の多様な助け合い活動の発展についての支援を行うため継続して協議を行っている。

1. 生活支援体制整備事業協議体の開催(R元年度実績・R2年度進捗状況) R2.6.30現在

	実施日	内 容
R元年度	R元年8月7日 R元年10月2日 R元年12月16日 R2年2月5日	○地域ニーズと町や各種団体の取組みについての情報共有 ○「高齢になっても地域で元気に暮らし続けるために私たちができること」をテーマに「平群町の地域資源について」の協議 ○生活支援体制整備事業講演会の開催(開催延期)についてなど
R2年度	R2年7月28日 (開催予定) ※以降定期的に開催	○「高齢になっても地域で元気に暮らし続けるために私たちができること」をテーマに「平群町の地域資源について」の協議 ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮した介護予防・見守り活動についての協議(自治会単位・第2層)など

2. 平群町安心見守り事業

自治会単位・住民の互助の活動として「地域での見守り体制の構築」、「地域の支え合い活動の推進」のため実施している。事業の活動者としては、各自治会より推薦され平群町長により委嘱を行う「平群町地域支え合い推進員」を設置し、関係機関との協働のもと、定期的に見守りが必要な高齢者などを対象とし、地域内での見守り活動などを実施した。

○実績報告【令和2年6月30日現在】

登録者数:123名(105世帯)

内 訳:一人暮らし高齢者 67名・高齢者のみ世帯 36名

その他 20名(内訳:日中独居11名・障害者4名・その他5名)

性 別:男性 36名・女性 87名

○平群町地域支え合い推進員研修会の開催

第1回 令和元年10月28日(月)

「傾聴について」講師 吹田傾聴「ほほえみ」長谷川美津代氏

第2回 開催中止

5.平群町高齢者福祉サービスについて(令和元年度実績と令和2年度事業計画)

(1)令和元年度実績

■日常生活を支援するサービス

事業名	事業内容	対象者	R元年度実績
訪問理美容サービス	居宅に理美容師が訪問し、理容や美容を行います。(年4回まで)	在宅のおおむね65歳以上の寝たきり高齢者等で、理容・美容院に出向くことが困難な方。(要介護4・5)	対象者: 6人 利用回数: 3回
軽度生活援助事業	食材の買物、家屋内の整理整頓、家の周りのかんたんな手入れ、外出付添い等を行います。	ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯で日常生活上の援助を必要とする方。	対象者: 41人 利用回数: 69回
救急医療情報キット配付事業	救急時に必要な救急医療情報を記入したシートを保管する、救急医療情報キットを配付します。	65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、慢性疾患等により常時注意を要する方。	配付済数: 1617件

■地域支援事業

事業名	事業内容	対象者	R元年度実績
介護給付等費用適正化事業	介護給付費の通知等により、必要な介護サービス以外の不要なサービスが提供されていないかの検証をおこない、介護給付等に要する費用の適正化を図ります。	介護保険サービス受給者	対象者: 給付費 延べ3,568人 総合事業 延べ847人 送付回数: 4回
食の自立支援サービス(配食サービス)	「食」の自立を支援するために、定期的に栄養バランスの良い食事(昼食)を配食するとともに安否の確認を行います。(週5回まで)	生活機能の低下がみられた高齢者等で、栄養改善を必要とする方、在宅のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯で安否確認の必要がある方。	対象者: 51人 配付数: 9,478食

家族介護用品支給事業 (紙おむつ支給事業)	紙おむつ等を支給し、家族介護を支援します。 (紙おむつ・おむつかバー・パジャマ・防水シート)	所得税非課税世帯に属する要介護認定のあった方で、常時失禁状態にある方を在宅で介護している家族。	対象者:31人 配付数: フラット 840枚 尿トリパット 19,680枚 パンツタイプ 5,010枚 リハビリタイプ 7,035枚 防水シート 324枚 おむつかバー 9枚 パジャマ 43枚
事業名	事業内容	対象者	R元年度実績
会食サービス事業	会食の機会をもって交流し、日ごろの社会的孤立感を解消し、また社会的連帯感を持つことにより安らぎと生きがいを高めます。	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者。	参加者: 44人 実施回数: 2回 行き先: 梅の花(奈良市)21人 プリズムへぐり 23人
緊急通報サービス事業	緊急時の連絡体制を確保するための装置を設置し、コールセンターで24時間365日対応し、緊急時の駆けつけや介護・健康相談を含むサービスを行います。	在宅のおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、慢性疾患等により常時注意を要する方で、同居親族のいない方。	設置数 183件 R元年度 新設 35件 撤去 29件

(2) 令和2年度事業計画

■日常生活を支援するサービス

事業名	事業内容	対象者
訪問理美容サービス	居宅に理美容師が訪問し、理容や美容を行います。(年4回まで)	在宅のおおむね65歳以上の寝たきり高齢者等で、理容・美容院に向くことが困難な方。
軽度生活援助事業	食材の買物、家屋内の整理整頓、家の周りのかんたんな手入れ、外出付添い等を行います。	ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯で日常生活上の援助を必要とする方。
救急医療情報キット配付事業	救急時に必要な救急医療情報を記入したシートを保管する、救急医療情報キットを配付します。	65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、慢性疾患等により常時注意を要する方。

■地域支援事業

事業名	事業内容	対象者
介護給付等費用適正化事業	介護給付費の通知等により、必要な介護サービス以外の不要なサービスが提供されていないかの検証をおこない、介護給付等に要する費用の適正化を図ります。	介護保険サービス受給者
食の自立支援サービス (配食サービス)	「食」の自立を支援するために、定期的に栄養バランスの良い食事(昼食)を配食するとともに安否の確認を行います。(週5回まで)	生活機能の低下がみられた高齢者等で、栄養改善を必要とする方、在宅のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯で安否確認の必要がある方。
家族介護用品支給事業 (紙おむつ支給事業)	紙おむつ等を支給し、家族介護を支援します。(紙おむつ・おむつカバー・パジャマ・防水シート)	住民税非課税世帯に属する要介護認定のあった方で、常時失禁状態にある方を在宅で介護している家族。
会食サービス事業	会食の機会をもって交流し、日ごろの社会的孤立感を解消し、また社会的連帯感を持つことにより安らぎと生きがいを高めます。	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者。
緊急通報サービス事業	緊急時の連絡体制を確保するための装置を設置し、コールセンターで24時間365日対応し、緊急時の駆けつけや介護・健康相談を含むサービスを行います。	在宅のおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、慢性疾患等により常時注意を要する方で、同居親族のいない方。
事業名	事業内容	対象者
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用にかかる申立に要する経費や、成年後見人等の報酬の助成をおこないます。	成年後見制度の市町村長申立にかかる低所得の高齢者。